2022年3月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日

会社名　**株式会社東京スター銀行**

(URL　http://www.tokyostarbank.co.jp/)

代表者　(役職名)　代表執行役頭取　(氏名)　多田　正己

問合せ先責任者　(役職名)　財務部長　(氏名)　小林　千佳　TEL 03-3586-3111(代表)

特定取引勘定設置の有無　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1)連結経営成績　(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	42,712	△ 2.6	3,272	－	1,196	－
2021年3月期	43,855	△ 19.3	△ 740	－	△ 2,341	－

(注)　包括利益　2022年3月期　962　百万円 (△ 8.7 %)　2021年3月期　1,055　百万円 (△ 76.4 %)

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2022年3月期	1,708	58	－	－	0.7	0.1	7.6
2021年3月期	△ 3,345	29	－	－	△ 1.4	△ 0.0	△ 1.6

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2022年3月期	2,130,018	164,102	7.7	234,432	54
2021年3月期	2,317,753	163,590	7.0	233,701	03

(参考)　自己資本　2022年3月期　164,102　百万円　2021年3月期　163,590　百万円

(注)　「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
また、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 注記事項

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　無

新規　－ 社 、　除外　－ 社

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	有
② ①以外の会計方針の変更	無
③ 会計上の見積りの変更	無
④ 修正再表示	無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	700,000 株	2021年3月期	700,000 株
② 期末自己株式数	2022年3月期	― 株	2021年3月期	― 株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	700,000 株	2021年3月期	700,000 株

(参考)個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1)個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	42,578	△ 2.7	2,411	―	535	―
2021年3月期	43,764	△ 20.0	△ 1,629	―	△ 847	―

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期	765	17	―	―
2021年3月期	△ 1,211	18	―	―

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2022年3月期	2,127,839	155,632	7.3	222,332	05
2021年3月期	2,313,981	155,780	6.7	222,543	95

(参考) 自己資本 2022年3月期 155,632 百万円 2021年3月期 155,780 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
また、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

添付資料の目次

１.経営成績

（１） 経営成績に関する分析 ・・・・・・・・ 1
（２） 財政状態に関する分析 ・・・・・・・・ 2

２.連結財務諸表

（１） 連結貸借対照表 ・・・・・・・・ 3
（２） 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ・・・・・・・・ 4
①連結損益計算書
②連結包括利益計算書
（３） 連結株主資本等変動計算書 ・・・・・・・・ 6
（４） 連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・ 8
①継続企業の前提に関する注記
②会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
③セグメント情報
④１株当たり情報
⑤重要な後発事象

３.個別財務諸表

（１） 貸借対照表 ・・・・・・・・ 10
（２） 損益計算書 ・・・・・・・・ 12
（３） 株主資本等変動計算書 ・・・・・・・・ 13
（４） 財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・ 14
（継続企業の前提に関する注記）

１．経営成績

(1)経営成績に関する分析

（当期の経営成績）

当該連結会計年度における国内及び海外の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響によるサービス消費への下押し圧力はあるものの、供給制約の影響の緩和によって国内及び世界のGDP は年間でプラス成長に転じ、基調としては持ち直しています。しかし、感染症の再拡大によって回復力は緩やかとなっています。

国内及び海外の景気の先行きについては、感染症の長期化や米国金融緩和解除の前倒し等を受け、回復は引き続き緩やかとなる見通しです。ただし、足元ではロシアによるウクライナに対する軍事侵攻の影響で、不確実性が高まっています。特に国内では緩和的な金融政策の継続も含めて、エネルギーを始めとした物価上昇圧力が景気の下押し要因となるリスクが想定されます。

このような経済及び金融情勢において営業活動を展開した結果、経常収益は、前連結会計年度比 11 億円減少して 427 億円となりました。その内訳は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の減少を主要因とする資金運用収益の前連結会計年度比 26 億円減少、役務取引等収益の前連結会計年度比５億円減少、外国為替売買益や金融派生商品収益の増加を主要因とするその他業務収益の前連結会計年度比 20 億円増加等によるものです。

経常費用は、前連結会計年度比 51 億円減少して 394 億円となりました。その内訳は、預金利息、コールマネー利息の減少等を主要因とする資金調達費用の前連結会計年度比４億円減少、人件費や店舗関連費用の圧縮等による営業経費の前連結会計年度比 31 億円減少、信用コスト（貸出金償却、貸倒引当金繰入額、債権売却損）の前連結会計年度比 10 億円減少等によるものです。

以上により、経常利益は前連結会計年度比 40 億円増加し、32 億円となりました。

特別損失が前連結会計年度比 18 億円減少したこと等で、税金等調整前当期純利益は前連結会計年度比 58 億円増加し、31 億円となりました。法人税等合計が前連結会計年度比 22 億円増加したことで、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比 35 億円増加し、11 億円となりました。

(2)財政状態に関する分析

（資産の状況）

貸出金の当連結会計年度末残高は１兆4,314億円となり、前連結会計年度末比1,428億円の減少となりました。

有価証券については、当連結会計年度末残高は 1,688 億円となり、前連結会計年度末比 227 億円の減少となりました。

（負債の状況）

預金残高は、当連結会計年度末残高で１兆 5,262 億円となり、前連結会計年度末比 2,110 億円の減少となりました。個人預金については、前連結会計年度末比 8.0%減少して１兆 1,624 億円となり、総預金に占める割合は 76.1%となりました。

2. 連結財務諸表

(1)連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	390,579	414,725
コールローン	65,500	25,500
買入金銭債権	5,785	9,545
有価証券	191,602	168,805
貸出金	1,574,291	1,431,401
外国為替	6,513	9,650
その他資産	70,248	60,942
有形固定資産	4,164	3,566
建物	2,494	2,212
土地	206	206
リース資産	4	2
建設仮勘定	384	139
その他の有形固定資産	1,075	1,005
無形固定資産	7,634	7,229
ソフトウエア	6,520	5,891
その他の無形固定資産	1,113	1,337
繰延税金資産	4,119	3,964
支払承諾見返	11,591	11,089
貸倒引当金	△ 14,277	△ 16,401
資産の部合計	2,317,753	2,130,018
負債の部		
預金	1,737,253	1,526,212
譲渡性預金	327,421	364,978
コールマネー	31,071	―
借用金	774	15,000
外国為替	60	120
その他負債	44,358	47,326
賞与引当金	960	817
役員賞与引当金	147	162
役員退職慰労引当金	102	149
睡眠預金払戻損失引当金	71	54
利息返還損失引当金	4	3
事業再構築引当金	343	―
支払承諾	11,591	11,089
負債の部合計	2,154,162	1,965,915
純資産の部		
資本金	26,000	26,000
資本剰余金	24,000	24,000
利益剰余金	113,722	114,467
株主資本合計	163,722	164,467
その他有価証券評価差額金	△ 131	△ 364
その他の包括利益累計額合計	△ 131	△ 364
純資産の部合計	163,590	164,102
負債及び純資産の部合計	2,317,753	2,130,018

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書

① 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	43,855	42,712
資金運用収益	32,659	30,057
貸出金利息	29,525	27,354
有価証券利息配当金	2,748	2,153
コールローン利息	18	15
預け金利息	302	446
その他の受入利息	65	86
役務取引等収益	7,546	6,999
その他業務収益	1,767	3,856
その他経常収益	1,880	1,798
償却債権取立益	1	4
その他の経常収益	1,879	1,794
経常費用	44,595	39,440
資金調達費用	1,960	1,525
預金利息	1,680	1,497
譲渡性預金利息	34	14
コールマネー利息	194	2
債券貸借取引支払利息	3	0
借用金利息	33	1
その他の支払利息	13	9
役務取引等費用	3,909	3,629
その他業務費用	635	384
営業経費	32,468	29,333
その他経常費用	5,621	4,566
貸倒引当金繰入額	5,170	3,915
その他の経常費用	451	650
経常利益	△ 740	3,272
特別利益	76	―
固定資産処分益	76	―
特別損失	2,014	128
固定資産処分損	59	88
減損損失	761	39
事業再構築費用	1,194	―
税金等調整前当期純利益	△ 2,679	3,144
法人税、住民税及び事業税	810	1,651
法人税等調整額	△ 1,147	296
法人税等合計	△ 337	1,948
当期純利益	△ 2,341	1,196
非支配株主に帰属する当期純利益	―	―
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 2,341	1,196

② 連結包括利益計算書

（単位:百万円）

	前連結会計年度 （自　2020年4月1日 至　2021年3月31日）	当連結会計年度 （自　2021年4月1日 至　2022年3月31日）
当期純利益	△ 2,341	1,196
その他の包括利益	3,397	△ 233
その他有価証券評価差額金	3,397	△ 233
包括利益	1,055	962
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,055	962
非支配株主に係る包括利益	－	－

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自　2020年4月1日　　至　2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	26,000	24,000	116,063	166,063
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	―	―	△ 2,341	△ 2,341
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	―	―	―	―
当期変動額合計	―	―	△ 2,341	△ 2,341
当期末残高	26,000	24,000	113,722	163,722

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△ 3,528	△ 3,528	162,535
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益	―	―	△ 2,341
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,397	3,397	3,397
当期変動額合計	3,397	3,397	1,055
当期末残高	△ 131	△ 131	163,590

当連結会計年度(自　2021年4月1日　　至　2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	26,000	24,000	113,722	163,722
会計方針の変更による累積的影響額	―	―	△ 450	△ 450
会計方針の変更を反映した当期首残高	26,000	24,000	113,271	163,271
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	―	―	1,196	1,196
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	―	―	―	―
当期変動額合計	―	―	1,196	1,196
当期末残高	26,000	24,000	114,467	164,467

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△ 131	△ 131	163,590
会計方針の変更による累積的影響額	―	―	△ 450
会計方針の変更を反映した当期首残高	△ 131	△ 131	163,139
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益	―	―	1,196
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 233	△ 233	△ 233
当期変動額合計	△ 233	△ 233	962
当期末残高	△ 364	△ 364	164,102

（4）連結財務諸表に関する注記事項

① 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

② 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計基準等の改正に伴う会計方針の変更）
（収益認識に関する会計基準等の適用）
「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号　2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。
収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当連結会計年度の期首残高に与える影響はありません。
また、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）
「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号　2019年7月４日。以下「時価算定会計基準」という。）及び「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号　2019年7月４日）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、当該時価算定会計基準第20項の定める経過措置に従い、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に反映しております。
この結果、当連結会計年度の期首の利益剰余金が450百万円減少、その他資産が743百万円減少、その他負債が82百万円減少、貸倒引当金が11百万円減少、繰延税金資産が198百万円増加、1株当たり純資産額が643円91銭減少しております。

③ セグメント情報
当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

④ 1株当たり情報

	当連結会計年度 （自　2021年4月1日 至　2022年3月31日）
1株当たり純資産額	234,432円54銭
1株当たり当期純利益金額	1,708円58銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）1．1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 （2022年3月31日）
純資産の部の合計額	百万円	164,102
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	－
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	164,102
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	700

2．1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 （自　2021年4月1日 至　2022年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,196
普通株主に帰属しない金額	百万円	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,196
普通株式の期中平均株式数	千株	700

⑤ 重要な後発事象
該当事項はありません。

3. 個別財務諸表

(1)貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
現金預け金	389,585	414,703
現金	19,665	16,800
預け金	369,919	397,903
コールローン	65,500	25,500
買入金銭債権	5,785	9,545
有価証券	195,916	173,116
国債	18,505	5,004
社債	23,681	26,965
株式	4,717	4,717
その他の証券	149,011	136,428
貸出金	1,570,700	1,428,544
割引手形	301	380
手形貸付	2,481	3,512
証書貸付	1,496,121	1,359,014
当座貸越	71,796	65,637
外国為替	6,513	9,650
外国他店預け	6,513	4,536
買入外国為替	—	5,113
その他資産	70,217	60,888
未決済為替貸	187	111
前払費用	417	492
未収収益	2,200	1,962
先物取引差入証拠金	2,983	3,365
先物取引差金勘定	—	1
金融派生商品	25,397	23,598
金融商品等差入担保金	14,616	16,823
その他の資産	24,413	14,532
有形固定資産	4,110	3,522
建物	2,472	2,192
土地	206	206
リース資産	4	2
建設仮勘定	384	139
その他の有形固定資産	1,043	981
無形固定資産	7,587	7,193
ソフトウエア	6,474	5,855
その他の無形固定資産	1,113	1,337
繰延税金資産	3,481	3,393
支払承諾見返	5,496	5,433
貸倒引当金	△ 10,913	△ 13,651
資産の部合計	2,313,981	2,127,839

（単位：百万円）

	前事業年度 （2021年3月31日）	当事業年度 （2022年3月31日）
負債の部		
預金	1,747,443	1,538,094
当座預金	22,403	3,166
普通預金	852,722	817,013
貯蓄預金	363	276
通知預金	2,453	452
定期預金	738,054	597,468
定期積金	18	15
その他の預金	131,427	119,703
譲渡性預金	327,421	364,978
コールマネー	31,071	―
借用金	774	15,000
借入金	774	15,000
外国為替	60	120
外国他店預り	50	87
未払外国為替	10	32
その他負債	44,308	47,399
未決済為替借	122	246
未払法人税等	354	1,728
未払費用	2,373	2,112
前受収益	758	1,021
給付補填備金	0	0
金融派生商品	30,029	29,659
金融商品等受入担保金	4,855	3,958
リース債務	4	3
資産除去債務	1,720	1,274
その他の負債	4,087	7,396
賞与引当金	958	813
役員賞与引当金	147	162
役員退職慰労引当金	102	149
睡眠預金払戻損失引当金	71	54
事業再構築引当金	343	―
支払承諾	5,496	5,433
負債の部合計	2,158,200	1,972,207
純資産の部		
資本金	26,000	26,000
資本剰余金	24,000	24,000
資本準備金	24,000	24,000
利益剰余金	105,912	105,997
利益準備金	2,000	2,000
その他利益剰余金	103,912	103,997
繰越利益剰余金	103,912	103,997
株主資本合計	155,912	155,997
その他有価証券評価差額金	△ 131	△ 364
評価・換算差額等合計	△ 131	△ 364
純資産の部合計	155,780	155,632
負債及び純資産の部合計	2,313,981	2,127,839

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自　2020年4月1日 至　2021年3月31日）	当事業年度 （自　2021年4月1日 至　2022年3月31日）
経常収益	43,764	42,578
資金運用収益	32,613	29,997
貸出金利息	29,447	27,299
有価証券利息配当金	2,779	2,148
コールローン利息	18	15
預け金利息	302	446
その他の受入利息	65	86
役務取引等収益	7,455	6,929
受入為替手数料	1,068	1,011
その他の役務収益	6,386	5,918
その他業務収益	1,767	3,856
外国為替売買益	－	1,759
国債等債券売却益	318	24
国債等債券償還益	23	18
金融派生商品収益	680	1,583
その他の業務収益	745	471
その他経常収益	1,926	1,793
償却債権取立益	0	0
金銭の信託運用益	2	－
買取債権回収益	716	604
その他の経常収益	1,207	1,188
経常費用	45,393	40,167
資金調達費用	1,960	1,528
預金利息	1,680	1,500
譲渡性預金利息	34	14
コールマネー利息	194	2
債券貸借取引支払利息	3	0
借用金利息	33	1
その他の支払利息	13	9
役務取引等費用	5,699	5,521
支払為替手数料	248	247
その他の役務費用	5,450	5,274
その他業務費用	601	384
外国為替売買損	287	－
国債等債券売却損	306	384
国債等債券償還損	4	－
その他の業務費用	3	－
営業経費	32,261	29,026
その他経常費用	4,870	3,705
貸倒引当金繰入額	4,540	3,528
貸出金償却	21	18
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	71	－
その他の経常費用	236	158
経常利益	△ 1,629	2,411
特別利益	2,154	－
固定資産処分益	76	－
子会社清算益	2,078	－
特別損失	1,985	125
固定資産処分損	33	85
減損損失	757	39
事業再構築費用	1,194	－
税引前当期純利益	△ 1,460	2,285
法人税、住民税及び事業税	584	1,520
法人税等調整額	△ 1,197	229
法人税等合計	△ 612	1,750
当期純利益	△ 847	535

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自　2020年4月1日　　至　2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	26,000	24,000	24,000	2,000	104,760	106,760	156,760
当期変動額							
当期純利益	―	―	―	―	△ 847	△ 847	△ 847
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	―	―	―	―	―	―	―
当期変動額合計	―	―	―	―	△ 847	△ 847	△ 847
当期末残高	26,000	24,000	24,000	2,000	103,912	105,912	155,912

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△ 3,528	△ 3,528	153,231
当期変動額			
当期純利益	―	―	△ 847
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,397	3,397	3,397
当期変動額合計	3,397	3,397	2,549
当期末残高	△ 131	△ 131	155,780

当事業年度(自　2021年4月1日　　至　2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	26,000	24,000	24,000	2,000	103,912	105,912	155,912
会計方針の変更による累積的影響額	―	―	―	―	△ 450	△ 450	△ 450
会計方針の変更を反映した当期首残高	26,000	24,000	24,000	2,000	103,461	105,461	155,461
当期変動額							
当期純利益	―	―	―	―	535	535	535
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	―	―	―	―	―	―	―
当期変動額合計	―	―	―	―	535	535	535
当期末残高	26,000	24,000	24,000	2,000	103,997	105,997	155,997

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△ 131	△ 131	155,780
会計方針の変更による累積的影響額	―	―	△ 450
会計方針の変更を反映した当期首残高	△ 131	△ 131	155,330
当期変動額			
当期純利益	―	―	535
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 233	△ 233	△ 233
当期変動額合計	△ 233	△ 233	302
当期末残高	△ 364	△ 364	155,632

(4)財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。